

情報コーナー

東福寺美術館

～つるぎ町指定文化財の展示～

去る9月24日、つるぎ町指定文化財として、東福寺所
有の懸仏、鏡鉢、半鐘、鑿子の4点が指定されま
した。

懸仏は、服は御正体と言われ、10世紀から行われて
きた鏡像が発展したもので、神仏習合の思想等も加わって
藤原時代から江戸時代まで盛んに製作され、寺社に奉納さ
ました。この懸仏は、金銅如来形座像で遺品の少ない鎌倉
時代の作例の中でも、優品として位置づけられるもので貴
重です。

また、鏡鉢は古くから法楽の鳴器であり、この鏡鉢は元
禄16年(1703)の銘と製作者、奉納者、東福寺什物
と刻銘されており、江戸時代初期の貴重なものです。他の
2点は、本堂で見ることができます。

その他にチベットの木像佛(高さ58cm)、仏像、仏面
なども展示しています。

ぜひ、東福寺美術館にお越しください。



懸 仏



半 鐘



鏡 鉢



鑿 子

〒779-4109 美馬郡つるぎ町貞光字木屋 341

☎ 0883-62-2207 (東福寺美術館)

徳島県立鳥居龍蔵記念博物館

～鳥居龍蔵セミナーのご案内～

徳島出身の人類学・民族学・考古学の研究者である鳥
居龍蔵(1870-1953)の学説や調査活動などを、それぞ
れのテーマにそって、わかりやすくお話するシリーズで
す。

○第5回 12月13日(日)

「西洋世界と鳥居龍蔵」

講師 小倉和也(県立鳥居龍蔵記念博物館)

○第6回 令和3年1月17日(日)

「武蔵野会の設立と東京府下の史跡保護運動」

講師 氏家敏之氏
(公益財団法人 徳島県埋蔵文化財センター)

〒770-8070 徳島市八万町向寺山 文化の森総合公園

☎ 088-668-2544 (徳島県立鳥居龍蔵記念博物館)

各館(園)の展示や催し物などについては、新型
コロナウイルス感染拡大防止のため、中止または変
更になる場合がありますので、記載の電話番号やホー
ムページ等でお確かめください。

「情報コーナー」〈目次〉

- 徳島市立考古資料館・・・・・・・・・・ 2
- 上板町歴史民俗資料館・・・・・・・・・・ 2
- 阿波木偶人形会館・・・・・・・・・・ 2
- 川口ダム自然エネルギーミュージアム
・・・・・・・・・・ 3
- 徳島県立文書館・・・・・・・・・・ 3
- 大鳴門橋架橋記念館・・・・・・・・・・ 3
- 藍住町歴史館「藍の館」・・・・・・・・ 3
- 東福寺美術館・・・・・・・・・・ 4
- 徳島県立鳥居龍蔵記念博物館・・・・・・ 4

徳島県博物館協議会ニュース No.65

令和2年12月3日発行

編集・発行者

〒770-8070

徳島市八万町向寺山 徳島県立博物館内
徳島県博物館協議会事務局

徳島県博物館協議会

12月 2020

NO. 65

ニュース

徳島県博物館協議会は、徳島県内の博物館施設が相互
協力して博物館活動の振興をはかるため、平成8年2月27日
に設立されました。現在は49館で組織しています。

各加盟館の情報は、WEB上では「徳島県
博物館マップ」からご覧になれます。

<https://museum.tokushima-ec.ed.jp>



活動報告

徳島県博物館協議会研修会

川口ダム自然エネルギーミュージアム

(川口エネ・ミュー)で開催

令和2年度の研修会は、11月18日、川口ダム自然
エネルギーミュージアムで12館(園)17人が参
加し行われました。川口エネ・ミューは、平成28年
7月川口ダムの横に、ダム発電や環境との関わりなど、
自然エネルギーを普及促進するための施設として開館
しました。研修1では、湯浅信次郎館長より、川口ダム
を見学しながら那賀川水系の発電事業について、話を聞
きました。十年ほど前までは、那賀川流域では渇水とな
る年もあり、実績供給電力量が予定供給電力量を下回る
ことも多かったようです。ただ、ここ10年は平成26
年の台風被害に遭ったように多雨傾向にあり、発電
電量も多くなってものの、水量調整の役割も重要にな
っていることを教えていただきました。



研修2では、原明宏さんより館の展示施設を紹介し
ていただきました。館外では公用車としても使われて
いる水素燃料電池車、またバイオマス発電のモデル展
示を紹介いただきました。館内ではチームラボが設計
した「お絵かきスマートタウン」を体験しました。紙
に描いた乗り物などが、デジタル画面上では立体化し
て動くなど、自分だけのデジタルアートが楽しめます。
来館したお子さんが大変喜んでくれる理由がよく
分かりました。



お絵かきスマートタウン

川口エネ・ミューの目
指すものを楽しく学ぶこ
とができました。

鳥居龍蔵記念 徳島歴史文化フォーラム

～徳島市内を巡るガイドンス講座～

(徳島県博物館協議会後援)

県立鳥居龍蔵記念博物館

徳島県立鳥居龍蔵記念博物館では、徳島県立博物館
とともに、徳島が生んだ世界的な人類学者で、地域研
究に一生を捧げた鳥居龍蔵の業績を記念し、徳島県在
住の中学生・高校生による地域の歴史・文化に関する
自主的な研究の支援に取り組んでいます。

今回は、8月9日(日)に行ったガイドンス講座の
様子を紹介します。この講座の目的は、自主的な研究
活動を行うにあたり、テーマや活動の方向性、調査の
ノウハウ等について、学芸員と参加生徒が意見交換を
行うとともに、実際に現地に足を運び、基礎的な調査
を体験し、スキルアップを目指すものです。当日は、
徳島城跡、徳島市立徳島城博物館、徳島城下町跡、寺町、
新町橋東公園にある「鳥居龍蔵生誕の地」(以上、徳島市)
を巡りました。半日の行程でしたが、徳島城博物館の
取り組みを聞いたり、最新の城下町研究の動きを学び
ながら、鳥居龍蔵に関する文化財を巡るなど、大変充
実したものになりました。



徳島城跡の見学→

当館では、中学生・高校生がそれぞれの研究を発表
する、「鳥居龍蔵記念 徳島歴史文化フォーラム」(令
和3年2月21日(日)、文化の森イベントホールにて
開催予定)につなげられるよう、支援を継続してい
きたいと思います。

なお、同フォーラム(発表)の高校生の部は、鳥居
龍蔵生誕150周年記念事業として、「フィールドに歴史
を問え!十代の挑戦」をテーマに、今年度初めて全国
の高校生を対象として開催する「全国高校生歴史文化
フォーラム in 徳島」(令和3年3月6日(土)、徳島市
シビックセンターにて、研究報告会を開催予定)の予
選会にもなっています。

〒770-8070 徳島市八万町向寺山 文化の森総合公園

☎ 088-668-2544 (徳島県立鳥居龍蔵記念博物館)

情報コーナー

徳島県市立考古資料館

～イベント情報～

☆「歴史が薫る徳島市の風景」写真募集

皆さんが素敵だと思った風景を、たくさんの人とシェアしましょう！徳島市立考古資料館では、徳島市内の歴史・文化を感じる風景写真を募集しています。応募のあった作品は館内で展示し、市民の皆さんに発信していきます。

※4月1日から募集を開始しています。

※募集要項は徳島市立考古資料館ホームページで公開しています。応募の際は必ず要項をよくお読みください。不明な点がございましたら、お気軽に徳島市立考古資料館にお問い合わせください。



☆令和2年度秋季企画展「徳島市内の遺跡Ⅶ 一宮城跡」

- 会 期：開催中～12月27日（日）
- 時 間：9時30分～17時（入館は16時30分まで）
- 休館日：毎週月曜日
- 入館料：無料
- 内 容：一宮城跡について、土器などの発掘調査成果をもとにご紹介します。また、考古資料館ボランティアと共同で製作した一宮城跡の復元模型を展示しています。

☆令和2年度企画展「音の考古学」

- 会 期：令和3年1月19日～3月22日（日）
- 時 間：9時30分～17時（入館は16時30分まで）
- 休館日：毎週月曜日
- 入館料：無料
- 内 容：銅鐸をはじめとする音の出る考古資料とその復元品から古代の音を考える展示をおこないます。



〒779-3127 徳島市国府町西矢野宇奥谷 10-1
☎ 088-637-2526（徳島市立考古資料館）

上板町立歴史民俗資料館

～季節限定体験メニュー～

「しめ縄飾りをつくろう！」～

上板町立歴史民俗資料館では、11月2日より季節限定体験メニューとして「しめ縄飾りをつくろう！」を実施します。

- 会 期：開催中～12月末（材料のワラが無くなり次第終了いたします。）
- 休館日：土・日・月曜日・祝日
- 体験料：無料（※別途入館料必要）

また、通年でできる体験メニューとして、「組みひもづくり」「和綴じメモ帖をつくろう！」「組みひもストラップづくり（トンボ）」をご用意しております。ぜひ、上板町立歴史民俗資料館にお越しください。



〒771-1310 板野郡上板町泉谷字原中筋8-1
☎ 088-694-5688（上板町立歴史民俗資料館）

阿波木偶人形会館

～からくり～

阿波木偶人形会館は、人形浄瑠璃の総合展示場で初代人形健（人形制作者）、二代目人形健（けん）・弟子が手掛けた木偶人形を数多く常設展示し、人形浄瑠璃芝居の名場面のセットや明治期の古代衣装の再生、木偶の歴史関係など、随時新作の入れ替えも行っております。また、お越しいただいたお客様には、頭制作過程、カラクリの仕組みなどが手に触っていただいで分かりやすく解説しています。世界最大の人形頭も展示し、また、ビデオ（テレビ）にて人形浄瑠璃芝居も放映しております。是非一度ご来館をお待ち致しております。

〒771-0114 徳島市川内町宮島本浦 226-1
☎ 088-665-5600（阿波木偶人形会館）

情報コーナー

川口ダム自然エネルギーミュージアム

～川口エネ・ミュージアのイベント紹介～

☆工作教室「クリスマススノードーム」

今年のクリスマススノードームは2層仕立て。色んな雪景色を楽しもう。

- 開催日：12月6日（日）～12月20日（日）の土日、12月22（火）～12月25日（金）
- 時 間：①11時～11時30分 ②14時～14時30分 ※12/12、12/13は①のみ開催
- 場 所：相生ふるさと交流館
- 材料費：500円
- 定 員：各回5組（1組5名以内）
- 申 込：開催日の7日前までに電話申込（申込多数の場合は抽選）

☆親子教室「モーター」

モーターを使って動く車を作ろう。

- 開催日：令和3年2月20日（土）、2月21日（日）
- 時 間：13時～15時
- 場 所：相生ふるさと交流館
- 材料費：200円
- 定 員：各回5組（1組5名以内）
- 申 込：開催日の7日前までに電話申込（申込多数の場合は抽選）

※詳しくはホームページをご覧ください。

〒771-5411 那賀郡那賀町吉野字イヤ谷 72-1
☎ 0884-62-2209（川口ダム自然エネルギーミュージアム）

県立文学書道館

文化の森総合公園は令和2年11月3日に30周年を迎えます。図書館・博物館・近代美術館・文書館・二十一世紀館・鳥居龍蔵記念博物館の6施設は、これまでさまざまな文化発信をしてきました。建設前から現在に至るまでの歩みを、当時の写真や公文書、ポスター、チラシなど文書館所蔵資料を通して振り返ります。

- 会 期：開催中～令和3年1月24日
- 入館料：無料



〒770-0870 徳島市中前川町2丁目 22-1
☎ 088-625-7485（徳島県立文学書道館）

藍住町歴史館「藍の館」

～阿波藍の文化と歴史～

「藍の館」は13棟が徳島県指定文化財になっており、藍のすべてがわかる史料館です。阿波藍の栽培と加工の全プロセスを理解できる紙人形、藍染めの伝統的な着物や古着、古布、藍の現代作品、藍の流通関係史料、各種農具類93点は国の重要文化財で、藍商の経営史料の展示があります。昔ながらの本藍染めが体験できるコーナーも大変賑わっており、また、小学生ボランティアによる指導案内が大変喜ばれています。

- 開館時間：9時～17時
- 体験時間：9時～16時
 - ・ハンカチ 500円（プラス消費税）～
 - ・持ち込み 綿・麻 1g 15円（プラス消費税）～シルク 1g 30円（プラス消費税）～
- 〒771-1212 板野郡藍住町徳命宇前須西 172
☎ 088-692-6317（藍住町歴史館「藍の館」）

大鳴門橋架橋記念館

～「夢の架け橋」大鳴門橋とエディ～

〈大鳴門橋架橋記念館エディからのお知らせ〉

☆「大鳴門橋」・「記念館エディ」ともに35周年を迎えています！

Anniversary 企画として、「写真パネル展」を開催中です。35年前の橋の建設中の貴重な写真や当時のビデオも放映中ですよ♪
渦潮という大自然を守りつつ高度な技術をご覧ください。

☆「バック・トゥ・ザ1985」を開催します！

○12月26日（土）～令和3年1月11日（月・祝）
大鳴門橋の架橋と同時に開催された「85鳴門ピア・ワールドフェスティバル」のアーカイブ展です。展示はパンフレットやグッズ等の懐かしく貴重な品々です。
1985年へ皆さん、一緒にタイムスリップしましょう♪第終了。

☆光の渦を楽しめる「play the Eddy」

海の中にいるような感覚で、見て、触って、音を出して光の渦を楽しめるデジタルアート感覚です。10分に1回の特別演出も見どころです。

☆「4K360° シアターawa」

部屋中ぐるりとシアターになっていて、臨場感のある徳島県の観光名所や阿波おどりの映像が楽しめます。阿波弁での案内も楽しみの一つです。

※詳しくはホームページをご覧ください。

〒772-0053 鳴門市鳴門町鳴門公園内
☎ 088-687-1330（大鳴門橋架橋記念館）

